

スマートシティの実現に向けた技術提案書

提出年月日： 2021 年 10 月 13 日

提案団体名： 株式会社 海岸線

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等
※スマートシティの実現に資する技術については、別紙の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください

技術の概要・実績等	技術の分野
【技術の概要】 - 施設の混雑具合をリアルタイムにWEB上やデジタルサイネージで表示させるシステム「ラッシュリサーチ」を用いた提案 →IoTによるセンシングで、人の通行量をリアルタイムに計測・表示・データベース化が可能 ・コンセプト：人々を最適な行動へ導く ・特徴①非カメラによるセンシング 施設内のカメラ設置に難色を示されがちな施設（ホテル・旅館・商業施設）に最適 また屋外使用可 ・特徴②設置が非常に簡単 4G携帯がつながるところならどこにでも設置可能 設置場所も地上90センチでメンテナンスも簡単 万が一故障した場合も、コンセントを抜いて弊社に送付、新しい機器を元の場所に設置してもらうだけ ・特徴③人間の感覚を介入させる 例えば...レストランなどで、団体客が退出する場合などはスタッフが事前に予見し、「すいている」とメッセージを配信させる事が可能 このような臨機応変はセンサーにはできず、人間と機械の長所を生かしたシステム 【実績等】 ・フェニックス・シーガイア・リゾート公式アプリにラッシュリサーチが採用 →宿泊客から混雑に対するクレームを、劇的に減少させることに成功 ・「スマートチャレンジくれ」ヘシーズ提案書を提出済	(4)
(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ ※課題については、別紙の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください	
解決する課題のイメージ	課題の分類

【解決する課題のイメージ】 ・旅先にて… 夕刻、お宿に到着し、「お風呂にしようか …お食事にしようか …」と悩み、お風呂へいくと団体客がドッと流れ込み、楽しみにしていた風情が台無し … →このような時に「ラッシュリサーチ」機能を生かせば、お客様が楽しみにしていた通りの旅を実現できます ・複合施設での買い物にて … - 次は最近出店したあのお店に行こう！でも密になってたら嫌だな … →このような時に「ラッシュリサーチ」機能を生かせば、複合施設内での混雑状況がわかり安心して買い物をすることができます ・街レベルの三密回避 … - コロナ禍でも、安心・安全な市民サービスを提供できるようにしたいがどのようにすればいいのか … →このような時に、街レベルで「ラッシュリサーチ」システム導入により、市民の的確な人流把握による移動手段の検討に役立てるとともに、副次的に得られる各施設の混雑情報を発信させることにより、市民サービスのさらなる向上に貢献 - さらに、コロナ禍における、市民の三密回避策の一手として活用可能です ・入場制限をしたい施設運営者は混雑をコントロールでき、効率的な運営を実現できます ・その他想定箇所：テーマパーク、スポーツジム、動物園、等	(ウ)
(3) その他	
サービス詳細について個別添「概要のご説明資料」ご参照ください。	

※（１）（２）について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

○部局名・担当者・連絡先（電話及びメール）

部局名	担当者	連絡先（電話）	連絡先（メール）
企画室	中野 優香	080-4285-5416	nakano@kaigansen.jp

